履　歴　書

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| ふりがな  氏　　 名 |  | | | 写  真  縦4cm×横3cm  写真を貼付する場合は、裏面に  氏名をご記入下さい |
| 生年月日 | 年 　　月 　　日　（　　歳） | 性　別 |  |
| 連絡先  住　所 | 〒 | | |
| 電話番号 |  | | |
| ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ |  | | |

学　　歴

|  |  |
| --- | --- |
| 年　　　月 | 事　　　　　　　項 |
|  |  |

職　　歴

|  |  |
| --- | --- |
| 年　　　月 | 事　　　　　　　項 |
|  |  |

学　会　及 び 社 会 に お け る 活　動　等

|  |  |
| --- | --- |
| 年　　　月 | 事　　　　　　　項 |
|  |  |

賞　　罰 ・ 処 分 歴 等

|  |  |
| --- | --- |
| 年　　　月 | 事　　　　　　　項 |
|  |  |

|  |
| --- |
| 本履歴書の記載内容については事実に相違なく、虚偽の記載があった場合には、採用取消や懲戒処分等の対象となり得ることについて了承します。  年　　月　　日  氏　　名 |

履歴書　記載上の注意

1. 「氏名」については、旧姓等の通称名を使用している場合、（　）書きで本名を併記してください。
2. 全ての欄の日付は西暦で記入し、「生年月日」の欄には作成日時点の年齢を記入してください。
3. 「学歴」の欄について

・高等学校（若しくは高等専門学校又はこれらと同等以上と認められる学校）卒業を含む、それ以後の学歴のすべて（入学・卒業・修了・退学）について記載するものとし、休学期間も明記してください。

・学生としての外国の大学や研究機関等への留学歴についても記入してください。

・修士以上の学位を全て記入するものとし、付記された専攻分野の名称及び大学名を併記してください。

【課程修了の記載例】

〇〇大学大学院△△研究科××課程〇〇専攻修了（修士（〇〇学））

【課程修了以外の学位の記載例】

博士（〇〇学）　（△△大学）

1. 「職歴」の欄について

・すべての職歴について記載し、職名、職位等についても明記してください。

・大学教員の職歴については、主な担当授業科目を併記してください。

・職歴の年月欄は始期を記載し、終期は事項の末尾に（）で記入してください。

・現職の事項については末尾に（現在に至る）と記入してください。

【事項欄の記載例】

〇〇大学△△学部　非常勤講師（〇〇論）（００００年００月まで）

高知大学教育研究部人文社会科学系人文社会科学部門　准教授（〇〇概論、〇〇学）（現在に至る）

1. 「学会及び社会における活動等」の欄について

・本人の専攻や研究分野等に関連する事項を記入してください。

・所属学会について記載するとともに、学会の役員、編集委員、研究会役員、国際会議代表等の経験があれば、それらの役職についても記入し、在任期間を明記してください。

1. 「賞罰・処分歴等」の欄について

・学会や出版社からの表彰や職務上の表彰について、受賞した賞名、授与機関、受賞テーマを記入してください。

・過去に学生や同僚など一緒に働く人に対するセクシュアル・ハラスメントを含む性暴力等、ならびに、パワー・ハラスメントやアカデミック・ハラスメント等を原因として懲戒処分もしくは分限処分を受けた場合には、処分の内容及びその具体的な事由を必ず記入してください。

・該当がない場合もその旨を明記してください。

1. 必要に応じて、各項を伸縮して使用してください。（複数頁にわたっても構いません。）
2. 採用後に、経歴詐称が判明した場合には懲戒処分等の対象となることがありますので、履歴書は正確に記入してください。

業　績　目　録

　　　年　　　月　　　日

氏名

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分  （著書、学術論文、学会発表等） | 番号 | 著書、学術論文等の名称 | 単著・共著の別 | 発行または  発表の年月日 | ・発行所、発表雑誌等  巻号、掲載ページ及び査読の有無  ・発表学会等の名称 |
| 概　　　　　　　　要 | | | | | |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |
|  | | | | | |
|  |  |  |  |  |  |
|  | | | | | |
|  |  |  |  |  |  |
|  | | | | | |
|  |  |  |  |  |  |
|  | | | | | |
|  |  |  |  |  |  |
|  | | | | | |
|  |  |  |  |  |  |
|  | | | | | |
|  |  |  |  |  |  |
|  | | | | | |

注）区分ごとに，それぞれ発行等年月日の昇順（古いものから順）に，すべての業績を記入してください。

【教育・研究予算の獲得】

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 事項 | 代表・分担等 | 金額 | 内容・成果 |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |

【教育活動】

|  |  |
| --- | --- |
| 年　　　月 | 事　　　　　　　項 |
|  |  |

【その他】

|  |  |
| --- | --- |
| 年　　　月 | 事　　　　　　　項 |
|  |  |

業績目録　記載上の注意

1． この業績目録書には、教育・研究等に関する主要な著書、学術論文等（発行または発表が予定されているものを含む、投稿予定のものは含まない）についてのみ作成すること。

2． 「区分」の欄は、著書、学術論文、学会発表、翻訳、判例研究、紹介、書評、教育関連の論文・報告等（著書、学術論文等の区分に業績として記載したもの以外のもの）、その他、の順に区分すること。

なお、著書にはISBNが付されて発行したものを、学術論文にはISSNの付された雑誌等へ掲載されたものを記入すること。

3． 「番号」の欄は、区分ごとの通番を記入すること。

4． 「著書、学術論文等の名称」の欄は、区分ごとに、それぞれ発行等年月日の昇順（古いものから順）に、記入すること。

5． 「単著・共著の別」の欄は，「単」または「共」と記入する。著書に関して、一冊の本を数人で執筆した場合、当該部分は単著であっても「共」と記入するとともに、「概要」欄に他の執筆者の名前および本人執筆部分を記入すること。

6． 「発行所、発表雑誌等または発表学会等の名称」の欄は、その名称の他、巻・号まで記入すること。

7． 「概要」の欄は、著書、学術論文等の概要について、各著書、学術論文等ごとに200字以内で記入すること。

修士以上の学位論文については学術論文の区分に記載するものとし、その旨明確になるように記入すること。

共著の場合は、担当部分を明記し、また本人の氏名を含めて著作者全員の氏名（大勢の場合は7人まで明記し他○人）を当該著書、学術論文等に記載された順に記入すること。共著の場合で本人の担当部分を明確にできないときは、その理由を明記すること（例 共同研究につき本人担当部分抽出不可）。

レフェリーのある雑誌に掲載された場合は，その旨記すこと。

以　上